

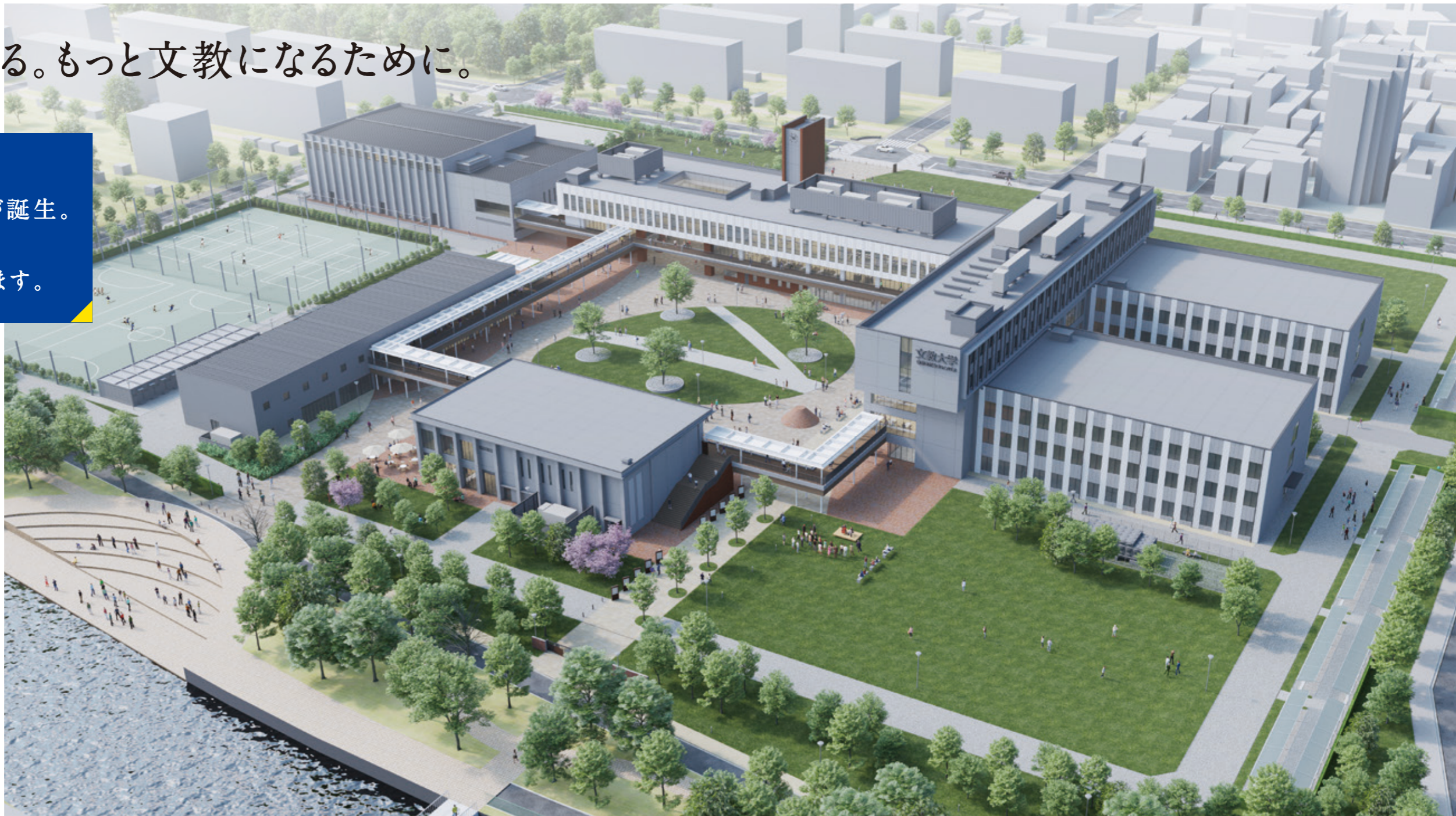


**Bunkyo ▶▶**  
**東京あだちキャンパス**  
**Concept Book**



# 文教が生まれ変わる。もっと文教になるために。

2021年4月、  
東京都足立区に新キャンパスが誕生。  
「東京あだちキャンパス」に、  
国際学部・経営学部が移転します。



「越谷」「湘南」「東京あだち」の  
3つのキャンパスで新たな  
文教大学の歴史が始まります。

2020年度まで	2021年度以降
<b>越谷キャンパス</b> 教育学部 人間科学部 文学部	<b>越谷キャンパス</b> 教育学部 人間科学部 文学部
<b>湘南キャンパス</b> 情報学部 健康栄養学部 国際学部 経営学部	<b>湘南キャンパス</b> 情報学部 健康栄養学部 \ New /
	<b>東京あだちキャンパス</b> 国際学部 経営学部

## 「育て」の実現のために

文教大学は、建学の精神である「人間愛」に基づいた教育を行うことで、「人間愛」を持った人材を育成し、「人間愛」にあふれた社会と時代を形成することを目指しています。「育ての、文教。」というスローガンは、文教大学のこうした強い意志を表したものです。

この意志を実現するために、2021年東京都足立区に「東京あだちキャンパス」という3つ目のキャンパスを開くという大きな決断をしました。そして「トリプルキャンパス」宣言を行いました。これは「文教大学は3つの独立したキャンパスをもつ」という単純なものではありません。2点は距離を生みますが、3点は循環を生みます。3つのキャンパスをもつことで、人、知、地域などにおける「混じる」「交わる」が促進され、そこに新たな知と大きな力が生まれることになります。そうして生まれた知と力を、東京、埼玉、神奈川の3つの「拠点」において発揮する。文教の全体の力をそれぞれの拠点でダイナミックに発揮することこそ、トリプルキャンパスが目指すところなのです。

「東京あだちキャンパス」を拠点とした、文教大学の「育て」の実現に、ぜひ皆さんも積極的に関わってください。



文教大学 学長  
近藤 研至



国際学部長  
奥田 孝晴

「有為なる地球市民の育成」を目標に、国際学部が湘南茅ヶ崎の地に生まれて早や30年が過ぎました。リンカーンの名言、「40歳になったら自分の顔に責任を持つて」を10年あまり先んじ？、今、私どもは東京あだちキャンパスへの移転を絶好の機会として、「自分の顔」に責任をもって知の運動を進めるべく、新たな一歩を踏み出そうと固く誓っています。

教育とは「未来への責任をシェアする仕事」でしょう。未来とはすなわち、学生諸君です。国際学部が集う学生諸君は飛びっきり明るく活動的で、個性豊かな教員たちとのチームワークも抜群です。私たちは国際的な視野に立ち、地域の皆さまと結びつき、「Think globally, act locally」の志をもって豊かな地域社会づくりに貢献できる「グローバル人材」を目指していきます。

東京あだちキャンパスを「新たな知の拠点」として、皆さまとの協働を心から楽しみにしております。どうぞ、よろしくお願いたします。



経営学部長  
石塚 浩

経営学部の理念は人間尊重の経営です。互いにリスペクトし力を合わせ、企業の課題や社会の問題を解決していける人材が育成目標です。相互協力が基本にありますから、一人で何でもこなせるスーパーマンやスーパーウーマンになりたい人には向いていないかもしれません。

本学の経営学部は、通常の経営学部でみられる企業経営領域と会計領域に加えて、営利を目的としない公共経営にかかる領域を設けていることが特色です。公務員になりたい人、学校や病院あるいはNPO（非営利組織）法人で、社会のために働きたい人に適した領域といえます。

経営学部の学びは、過去に蓄積された知識以上に、将来に生じる変化や未確定な事柄をどう捉え、どう対応するか考えることを重視します。創造的な問題解決が、今後の世の中では求められているからです。

2021年4月からは、東京都足立区を実践の場として地元の皆様と有意義な協働をさせていただきたいと願っております。



# 建学の精神「人間愛」のさらなる深化を目指し、育まれた「文教ブランド」を伸ばすキャンパス。

文教大学の建学の精神「人間愛」を深化・具現化するキャンパス。温かく実直な校風の下、学生同士や学生と教職員が語り、豊かな人間関係を築く「対話する」・「触発・啓発される」・「学生を成長させる」大学を目指します。また、大学に対するニーズの変化(高度化・多様化・グローバル化等)にも対応できるキャンパス計画により、「文教ブランド」を伸ばします。学部学科の再編や広く国内外の学生が交流することを見据え、「競争力を持った」大学、学生・保護者・地域より「愛される」「信頼される」「支持される」大学の実現をキャンパス計画の礎としています。

## 大学から街へ広がる学びの風景「ラーニングスเคープ」を描く、3つの“わ”をデザインします。

### 地域、社会との“和”をデザインする

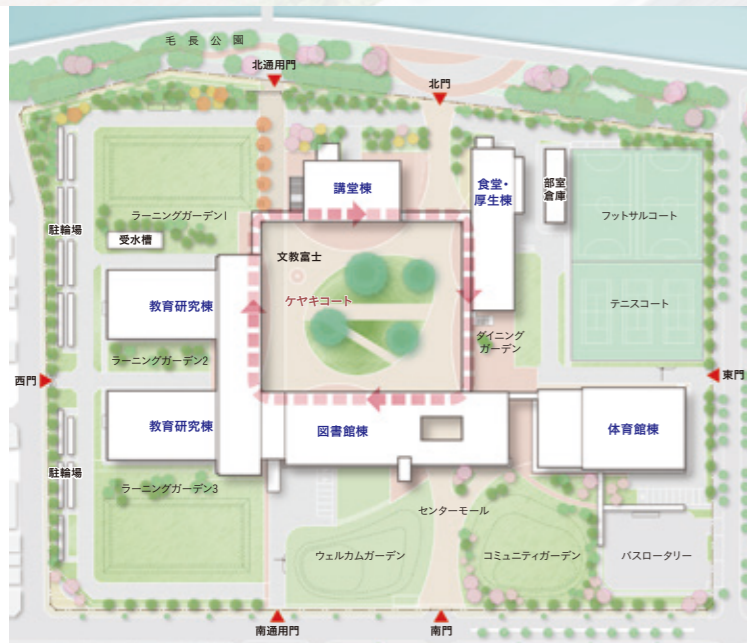
地域に開き、学びのフィールドを広げ、社会に信頼され続ける地域、社会と一体となった「つながりあるキャンパス」を創造します。

### 人と人との対“話”をデザインする

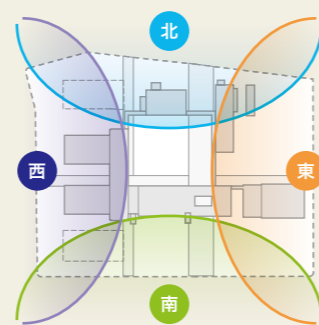
学生が、のびのびと勉学や部活にいそしみ、学生・教職員の豊かな人間関係を築き、一人ひとりの個性を伸ばす「対話のあるキャンパス」を創造します。

### 人と環境にやさしい循環“環”をデザインする

社会の変化するニーズに柔軟に対応ができ、長く人々に親しまれ続ける人と環境に「やさしいキャンパス」を創造します。



### 四方が顔となるキャンパス



#### 川沿いの顔(北面)

講堂をコア施設として、川沿いの散策景観を充実します。人道橋からの学生の動線を受け止める緑豊かな景観を創ります。

#### 地域の顔(東面)

地域に開かれた入口とします。地域公園と連続し、アクセスしやすい環境です。

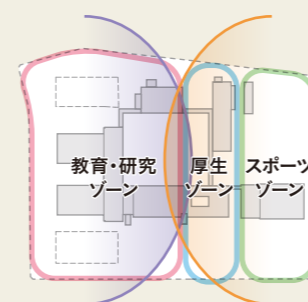
#### 近隣の顔(西面)

教室機能を配置し、施設ボリュームを抑えた計画とします。沿道緑化を行い、閑静な住宅街に面した穏やかな環境を創ります。

#### 迎える顔(南面)

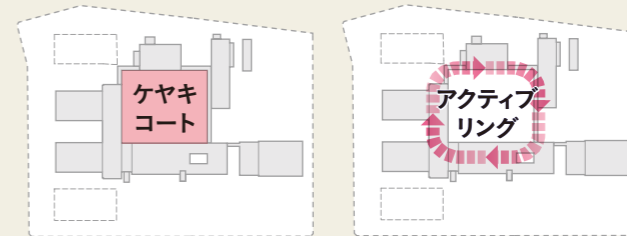
主要通学動線として、象徴的なキャンパスの顔を創ります。

### 地域と連携した明快なキャンパスゾーニング



地域の中核となる東側に開放性の高いスポーツゾーン、厚生ゾーンを配置、西側に落ち着いた環境に適した教育・研究ゾーンを配置します。

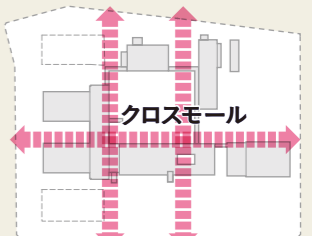
### ケヤキコートを取り囲む各棟をつなぐアクティブリング



各棟は、既存樹林を活かしたケヤキコートを取囲み、豊かな環境を継承します。

各棟は、2階レベルの動線「アクティブリング」でつなぎ、一体的なキャンパスとして意識できる景観を創り出します。

### 機能的なキャンパス内動線



キャンパスの東西軸・南北軸へ歩行者専用動線「クロスモール」を設け、地域とつなげます。

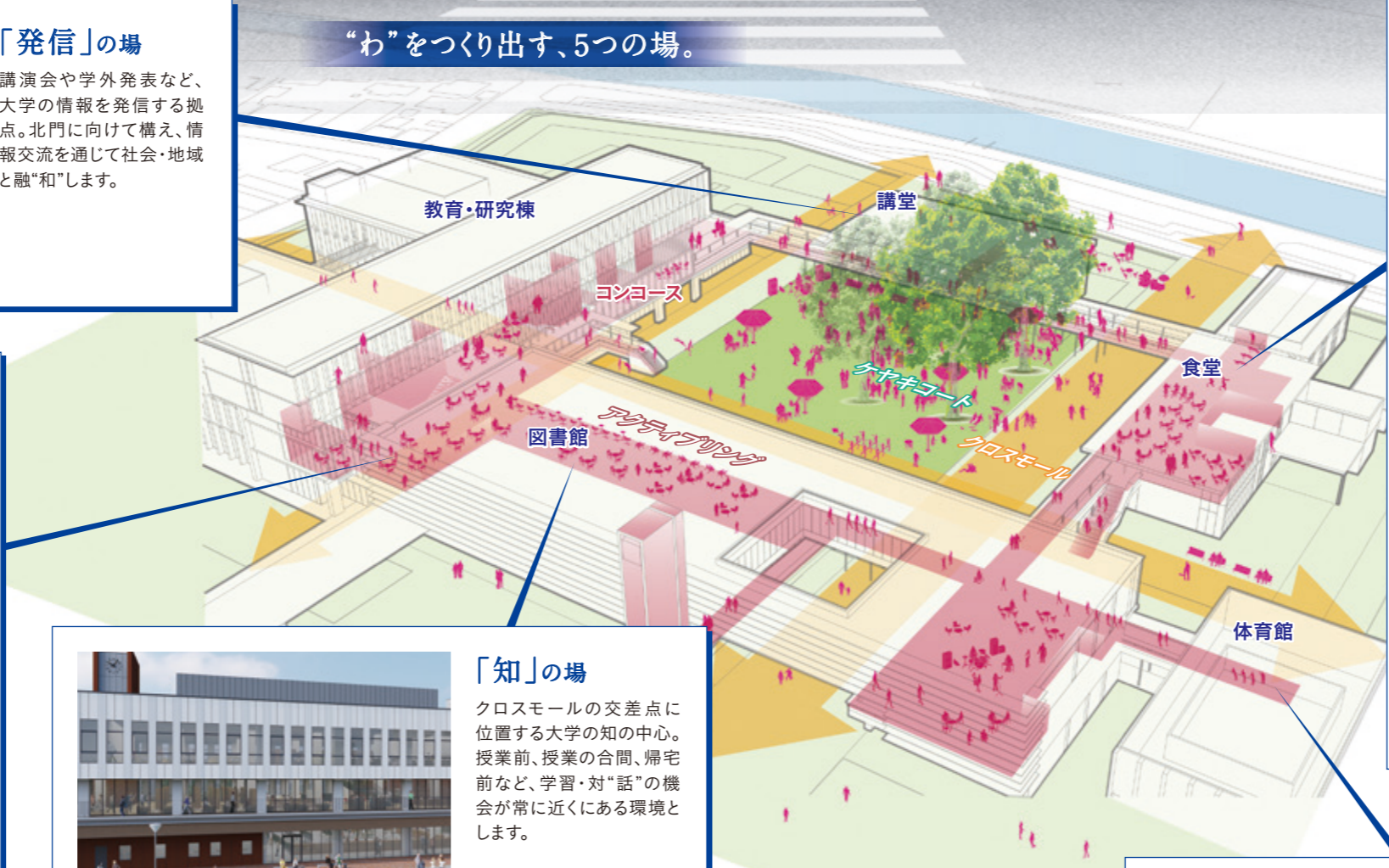
※イメージ図になり、変更になる可能性があります。



学生が能動的に学習に取り組み、  
様々な価値観に触れられる充実した「場」を創ります。



“わ”をつくり出す、5つの場。



**「発信」の場**  
講演会や学外発表など、大学の情報を発信する拠点。北門に向けて構え、情報交流を通じて社会・地域と融“和”します。



**「食」の場**  
一番大きなテラスを持つ食の場。大学という垣根を越え、地域の健康も担う拠点です。ケヤキコートの傍ら、地域と大学の交流を生む、憩いの“環”境を創ります。



**「交流」の場**

授業前後に学生同士が話せる交流の場。全学部が一つのコンコースで繋がります。学部・学科の垣根を越え、様々な学生たちが集う、最もアクティブな対“話”の場を創ります。



**コモンズエリア**

ひと続きの天井と連続する柱と梁、長大なガラス張りによる共用空間。様々なスペースが顔を出し、交流や学習、発見を創り出します。



**「知」の場**

クロスモールの交差点に位置する大学の知の中心。授業前、授業の合間、帰宅前など、学習・対“話”の機会が常に近くにある環境とします。

**図書館**

ケヤキコートの賑わいが感じられる図書館。2階は学生同士が情報をシェアできるフロア、3階は静寂・集中のフロアとして位置づけ、自由に学習できます。



**学食**

2つのフロアからなる学食。1階は、屋外やテラスとの連続を感じられる開放的な食堂。2階は、多目的な利用を想定した、大学のリビングのような空間です。



**カフェ**

毛長川沿いの自然にひらけた憩いのカフェラウンジ。広々とした屋外テラスがあり、地域にもひらかれ、インフォーマルなサロンとしても使用できます。



**「体育」の場**

地域の利用も想定した体育の場。大学、地域を問わない、スポーツを通じた“和”やかな関係を創ります。

※イメージ図になり、変更になる可能性があります。



## 2つの学部からなる、新キャンパスが2021年4月よりスタート!

2021年4月から東京あだちキャンパスに国際学部と経営学部が移転。  
4学年が揃った、活気あふれるキャンパスライフが始まります。

※2021年度以前の入学者については在学中の移転となります。

### 国際学部

国際理解学科    国際観光学科

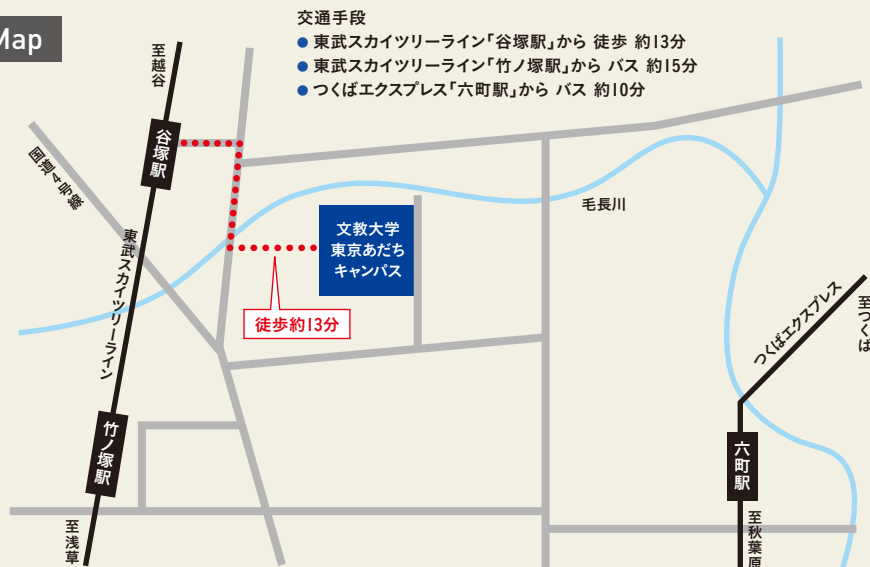
観光ビジネスや国際協力、地域貢献のあらゆる場面において、国際人としての能力、基礎知識を備えた人材育成を目指し、英語能力やコミュニケーション能力はもちろん、現場で本当に必要な柔軟なセンスから、幅広い視野や見識まで学びます。

### 経営学部

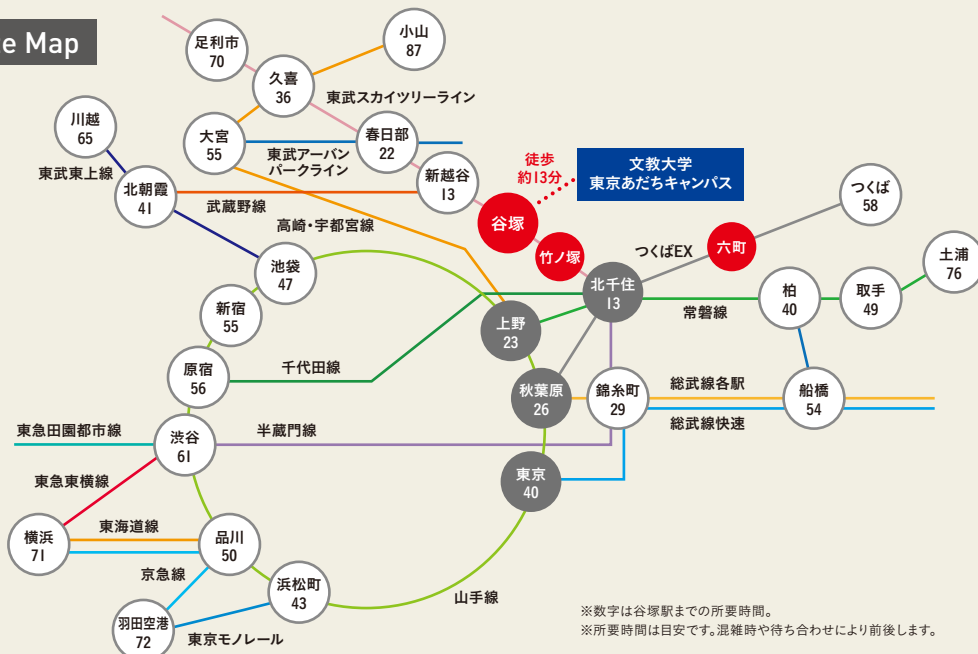
経営学科

「人を活かす」という人間尊重の経営を実践する自立型の人材育成を目指し、進路に合わせて、企業経営、公共経営、会計の3つの領域を学びます。

### Access Map



### Route Map



所在地: 東京都足立区花畑5丁目6番、9番他

概要: 国際学部 / 国際理解学科・国際観光学科  
経営学部 / 経営学科

問い合わせ先: 文教大学学園 経営企画課

〒142-0064 東京都品川区旗の台3丁目2番17号  
Tel: 03-3783-5511 (代)

東京あだちキャンパス特設サイト ▶▶▶ <https://www.bunkyo.ac.jp/guide/tac/>

